

No.20 キーワード： 側条施肥

山梨県北杜市

基本情報

- 気候：年平均気温12.6℃
年間降雨量896mm
- 土質：砂壤土
- 従事人数：5人
- 臨時雇用：なし

品目	作付面積	平均区画
主食用米(移植)	5ha	約20a
主食用米(直播)	4ha	約20a



側条施肥

経営方針(重視・優先していること、こだわり等)

- 作付品目は、水稻(コシヒカリ、農林48号)を主体に、補完品目としてのトマト、ナガイモ、ゴボウ等
- 品質及び食味を重視し、収量は580kg/10a程度を安定的に確保
- コスト低減や省力化につながる技術や資材を取入れ
- 今後、経営規模を拡大し、水稻作付面積15haを目指す

稲作の施肥・防除におけるコスト低減の取組

- 肥料
 - ① 追肥(穂肥)作業を省略できる基肥一発肥料の使用(移植及び直播)←品種に合った配合割合の設定が課題
 - ② 施肥作業を省力化し、施肥量も低減できる側条施肥(移植及び直播)
- 農薬
散布作業を省略できる除草剤の移植同時処理及び直播同時処理(漏水田では除草効果が劣ったり、薬害の危険性が高いので不向き)
- 農業機械
移植栽培と直播栽培に利用できる田植機の導入

支援体制

- 取組に当たり、JA、市、県、農機メーカー等の関係機関が情報提供や支援を実施

導入効果

- 施肥
肥料費▲約1.5割
労働時間▲約5割
(基肥+穂肥の分施肥体系との比較)
- 防除
労働時間▲約5割
(動力散布機による除草剤散布との比較)

課題・今後の目標

- 高温登熟障害を軽減するための緩効性Nの割合を高めた基肥一発肥料の検討
- 自家製牛糞堆肥の投入量を増やし、化学肥料を低減する施肥体系の導入